

音更町水安全計画

概要版

「安全・安心な水道」の実現のため、水安全計画を策定

音更町では、表流水、湧水及び井戸から地下水流をくみ上げて水道水を作っています。お客様に安全で安心な水道水を安定的にお届けするため、様々な水質管理に取り組んでいます。しかし、水道水を供給する上では、化学物質や病原性微生物等の混入、浄水施設における機器の故障やトラブル、給配水系統における水質変動、貯水槽水道の使用量不足など、様々にリスクが存在しています。近年の水道水質を取り巻く環境の変化と、安全性に対するニーズの高まりを受け、より徹底した水質管理と、安全性を効率的に維持していくシステムが必要となっています。

音更町の水安全計画では、水源から給水栓に至る過程で発生する可能性のある危害原因を抽出・特定し、それらを継続的に監視・制御することにより、安全な水道システムを実現する具体的な取組を定めました。これによって、次のような効果が期待されます。

水安全計画の策定により期待される主な効果

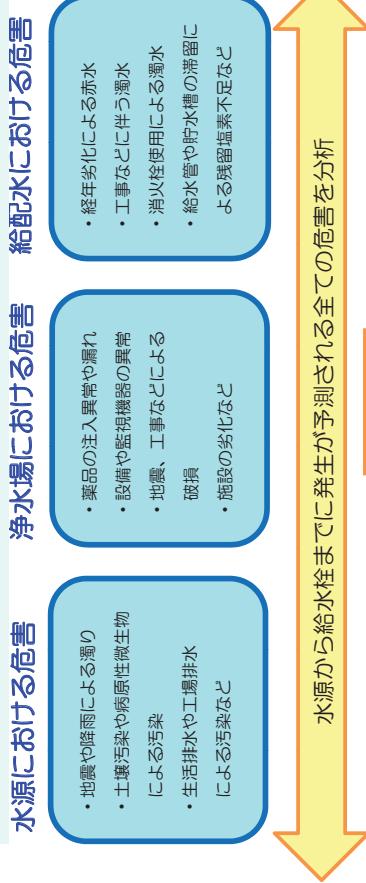
- ①安全性の向上～水質の安全性がより一層高まる。
- ②維持管理の向上・効率化～維持管理水準の向上や効率化を図ることができる。
- ③技術の継承～技術的な内容を文書化することで、高度な技術継承ができる。
- ④関係者の連携強化～マニュアル化し、関係部署との情報共有を図る。

現在、音更町では水道水質基準を100%満たしましたが、安全で良質な水をお届けしていきますが、前述の通り、水安全計画の中では、一連の水道システムにおいて発生が予測される危害を浄水場ごとに詳細に抽出しました。その数は1,600を越えています。これらについて、個々にその監視方法と対応措置を設定しました。

以下に、一例としてリスクレベルが高かった危害原因事象とそれに関連する項目、対応措置を示します。また、マニュアルの中では、リスクレベルの大小に関わらず、各浄水場での維持管理において重要な

発生場所	リスクレベルの高い危険原因	関連する項目	対応措置
水源	テロ行為等による毒物物質の混入	(シアン、ヒ素、農薬等)	防犯設備による監視強化
浄水施設	浄水処理設備の設定ミスや故障等 急速ろ過池の維持管理不足 薬品の維持管理による異常	残留塩素、細菌類 耐塩素性病原微生物 塩素投与	水質計器等による維持管理の強化 維持管理の強化 保管管理の徹底、水質検査等による管理徹底
給排水設備	給排水設備の劣化や破損等	色度、濁度、異物、水量	維持管理の強化
貯水槽水道	長期滞留による水質異常 漏水管からの汚水の逆流 工事や消防活動による水質異常 清掃不足による水質異常 使用量不足による水質異常	残留塩素、細菌類 濁度、鉄、マンガン 濁度 残留塩素、消毒副生成物	維持管理の強化 維持管理の強化 情報提供、広報、始動など 情報提供、広報、始動など 情報提供、広報、始動など

水安全計画の適切な運用と定期的な見直し



音更町では、今回策定した水安全計画の有効性について、定期的に評価し、見直しを行います。また、浄水施設の変更や機能に不具合が発生した場合には、臨時見直しを行い、継続的に改善をしていきます。今後、この計画を適切に運用し、水質管理をより一層徹底するとともに、危害発生の予防や最適化に努め、水道水質の信頼性や安定性を向上させていきます。今後とも、なお一層のご理解とご協力をお願い致します。

お問い合わせ先

音更町役場建設水道部上下水道課
〒080-0198 河東郡音更町元町2番地
電話0155-42-2111 Fax0155-42-2142

お客様の蛇口

安心 安定 持続



北海道
おとふけちょう
音更町
TOWNS OF OTOFUKE